図書館だより

LIBRARY INFORMATION

12月 図書館カレンダー

2026年 December

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7 ■	8	9	10	11	12 ★
13	14 ■	15	16	17	18	19
20	21 ■	22	23	24	25 ■	26
27 ■	28 ■	29 ■	30 ■	31 ■		

★クリスマスお話会★
12月12日㊏
午前10時30分～11時30分

◉開館時間
㊌㊎（平日）：午前9時～午後8時
㊋㊍（平日）：午前9時～午後6時
㊏㊐㊗：午前9時～午後5時
■休館日
月曜日（祝日の場合はその翌日）、図書整理日、年末

かすみがうら市立図書館公式LINEを開始しました！

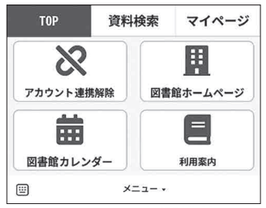
10月14日からかすみがうら市立図書館の公式LINEアカウントを開設しました。ぜひ、友だち登録をしてご利用ください。

問 図書館 ☎ 029-897-0647





▲友だち登録はこちらから！



▲アカウント連携後トップ画面の表示メニュー

- 図書館ホームページや資料検索画面にかんたんアクセス！
- マイページから、利用者バーコードの表示や貸出・予約状況の確認ができます！
- 予約資料が貸出可能になったときの連絡方法として、電話・メールに加え、LINEを選択できるようになりました！

ホームページでは、利用案内や図書検索など図書館の情報を掲載しています▶

文芸ひろば 投稿作品

WEBで投稿できます

千代田俳句同好会		
庭隅をお白粉花のあふれをり	桜井筑蛙	
秋寒しシルバー体操ゆつたりと	鈴木けい子	
朝寒し味噌汁の香のほのぼのと	中島暉子	
脇役に徹し満たされ実千両	萩原初枝	
朝寒や部活にむかふ中学生	福田妙子	
粟飯のほのかな甘さふたりの膳	飯沼礼子	
紫陽花俳句会		
ゆったりとすごす一日や菊香る	久保庭悦子	
菊祭り大河の歴史蘇る	島田和子	
ドーナツの穴からのぞく紅葉かな	原田佳世子	
嵐去り何より急ぐコンバイン	福田宏通	
出島短歌会		
誕生日記念に受けし健診は紹介状付き検査の数多	薬師寺玲子	
日暮れ時に金木犀の匂いくる路地を歩めば猫歩みきぬ	岡田恭子	
女子高生通学電車に忙しく念入り化粧にメール通信	名倉靚子	
食用の黄菊の花びらばらす夕厨は一気に秋となりたり	仲谷香代子	
投稿作品		
秋風がふんわり吹いてすすきの穂気持ち良さそにゆらりゆれてる	矢口哲雄	
すすき原かなたの空の薄煙追えば暮れゆく浅間山かな	中島良平	
孫達の触れあう姿愛おしい姉妹の絆いついつまでも	飯島すみ子	
秋雨にうたれて咲ける秋海常うす紅色の姿愛らし	沽野はつ子	
半世紀経て再会し友の懐かしさ互いの健康を誓う	石塚賀子	
過去でなく未来でもなく今日を生く	五十嵐政行	
天高くドクターヘリの離陸せる	竹村啓子	
つばき咲き冬の訪れ身に染みる	高野新一	
AIに宿題出したらベロ出され	中村耕二	
星月夜旅も記憶の空の星	兼西清治	

投稿作品（俳句・短歌・川柳）を募集します。12月4日㊎までに政策企画課（〒315-8512上土田461）へお願いします。
※応募多数の場合は掲載されない場合があります。また、【電話番号】【漢字にはふりがな】の記載をお願いします。

歴史にふれる 「椿堂遺跡」の話

問 歴史博物館 ☎ 029-896-0017


▲長谷川愛石



▲愛石が椿堂遺跡で採集した獣骨と縄文時代の石斧

現在、市役所千代田庁舎の付近で、遺跡の発掘調査が実施されています。消防本部・西消防署の移転に伴うもので、事前の試し掘りで、縄文時代の遺構（住居の跡などの生活の痕跡など）や縄文土器がたくさん見つかったことから、工事着手前の本発掘調査が実施されています。千代田庁舎周辺は、「椿堂遺跡」と呼ばれる遺跡となっており、この遺跡の一部は市の指定文化財となっています。

さて、この遺跡にまつわる、ある伝説があります。かつてこの周辺はうっそうとした森で、大きなムカデが住んでいたというのです。この森に足を踏み入れたものは、この大ムカデに食い殺されて再び帰ることができなかったとされ、みな恐れて近寄らなかったそうです。この話を、たまたまここを通った八幡太郎義家が聞き、この大ムカデを討伐したというのが、伝説の概要です。

またこの周辺は、昔から土器や石器が散布していることでも知られていました。下志筑地区の郷土史家で、昭和時代に志筑村の村長も務めた長谷川愛石（本名：辰之助）は、この遺跡を愛し、足繁く通いました。愛石が記した『愛石遺稿』には、愛石が採集した石鏃・石斧などの石器や勾玉、石錘（漁網のおもり）などの様々な遺物が図入りで紹介されています。この中に、貝層中から獣骨を採集したという興味深い記載があります。

現在、この貝層は見ることができませんが、この周辺に貝塚があったことを示唆するもので、大変重要な記録です。貝塚では、当時の人々が食した貝のほかにも、獣の骨などがしばしば見つかります。もしかすると、昔の人々は貝塚に散らばる獣の骨などを見て、大ムカデがいたことを想像したのかもしれません。想像は膨らみます。

人生の先輩 健康の秘訣をお聞きしました



▲かすみがうら祭のステージでの様子


KSCなかよしクラブ よさこい隊の皆さん

今回は、KSCなかよしクラブ よさこい隊代表の竹浦正博さんにお話を伺いました。

「週に1回、定期的に練習で集まってメンバーたちとおしゃべりをしながら身体を動かすのが、日々の楽しみになっています。よさこい隊には個性豊かなメンバーが揃っているので、常に話題が尽きず、お互い良い刺激になっています。自分で自由に動けるうちは、趣味の旅行やゴルフなどを楽しみながら、毎日健康に過ごしたいですね。ステージを見ているお客さんが自分たちをまねて一緒に踊ってくれているのを見るのが、演者として一番嬉しい瞬間。この景色を見るためにも、これからもずっと元気に活動を続けていきたいです」

「人生の先輩」への掲載を募集しています。

対象▶市内在住の65歳以上の方
応募▶政策企画課までお電話にてご連絡ください。
右記の二次元コードからのご応募も可能です。
掲載人数を超えた場合は抽選となり、もれた場合は翌月以降に再抽選します。

▲詳細

問 政策企画課（千代田庁舎）
☎ 0299-59-2111